

かりば地区の住宅地像を構想する

■日時：2019年10月26日（土）14：00～17：00

■会場：西神住宅団地狩場台 かりばプラザ集会所

■目標：景観まちづくり実践講座の成果を踏まえて、かりば地区のこれからの住宅地像、すまい方を考え、みんなで共有します。

■プログラム

○開会 14:00～14:05

趣旨と進行について

上山 卓（いきいき下町推進協議会）

●景観まちづくり実践講座のふり返りと展開／14:05～14:55（50分）

1) 景観まちづくり実践講座・交流会のふり返りと、課題と成果の共有（15分）

三輪康一（いきいき下町推進協議会）

- ・かりば地区の景観の魅力と課題
- ・かりば地区の景観変化をどう評価するか
- ・住宅地の景観像をどう描くか
- ・エリアマネジメントによるニュータウンの魅力づくり

2) 考える会の目標（案）と考える視点、進め方、そして関係団体の紹介（15分）

- ・向こう三軒両隣でのふれあい、コミュニティ形成
- ・子育て世帯など若い世代を呼び込む魅力ある住宅と住宅地
- ・高齢者の暮らしにやさしい住宅と住宅地

関係団体の役割：

下町協議会、コミュニティかりば、神戸すまいまちづくり公社、西区役所、西神ニュータウン研究会

3) かりば地区の将来像を考えるための情報提供（20分）

佐野正明（コミュニティかりば）

（休憩／14：55～15：05）

●ワークショップ：これからの住宅地像／15:05～16:55（110分）

2～3つのグループに分かれて、グループごとの意見を出し合い、全体で共有します。

1) グループ討議／15：05～16：15（70分）

- ①ふりかえりにもとづいて個人の意見を出し合います。
- ②意見の集約、整理をグループのなかで行います。
- ③全体発表準備：模造紙に、グループの意見をまとめます。

（休憩／16：15～16：25）

2) 全体で発表と全体討論／16：25～16：55（30分）

- ①各グループの発表をします。（2～3クラス×5分）
- ②全体で討論し、課題のとりまとめを行います。（15分）

○閉会 16:55～17:00

たとえば…

- ・まちにこんなものがほしい
 - ・こんな仕組みがあれば…
 - ・こんな暮らし方がしたい
 - ・まちにこんな世帯にも暮らししてほしい
- など… 具体的に